

# 監査報告書

2017年6月3日

社会福祉法人 花の会  
理事長 山田 義昭 様

監事 野田 忠司 ㊞

監事 上田 充孝 ㊞

私たち監事は、2016年4月1日から2017年3月31日までの2016年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### ① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。ただし、事業変更申請事務等で、提出の遅延理由書が見受けられるので、改善を図られたい。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### ② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

計算関係書類において、経常増減差額の赤字、就労支援事業収入の前年度よりの減、職員待遇改善による人件費率の激増、就労相談支援拠点区分の事業活動の収支の赤字について、緊急に効果的な対策を実施することを望みます。

また、事業数が多くなっているため、整理に間違いがないように処理されたい。特に、小口現金や利用者の金銭の管理について厳重に行うように改善してください。